

社会学委員会社会理論分科会小委員会の設置について

分科会等名：社会理論分科会シミュレーション小委員会

1	所属委員会名	社会学委員会社会理論分科会
2	委員の構成	8名以内の分科会構成員および構成員以外の者
3	設置目的	「グローバリゼーション」あるいはそれと交差する「ローカリゼーション」は、きわめて分析困難な社会変動である。それは、様々なサブシステムが相互に干渉し合う複雑系であり、サブシステム間の境界は、つねに更新し続けられる。従来の「society」概念の有効性が疑われるのもこのためである。また、不断の変化は、時間軸上の境界をも無効化する。Modernity は、個別に分析可能なのだろうか？このようなアポリアを抱えつつ、時代に適合する社会理論を構築するには、それにふさわしい方法論が必要である。シミュレーションによる「グローバリゼーション」の記述は、それ自体、現代社会のある重要な特性を象徴している。
4	審議事項	21世紀にふさわしい社会理論構築のための方法論として、社会シミュレーションの可能性を探る。
5	設置期間	期限設置      年    月    日～      年    月    日 常設 <input type="radio"/>
6	備考	